

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	序
Sub Title	
Author	伊東, 乾(Itō, Susumu)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1970
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.43, No.1 (1970. 1) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	英・藤原教授退職記念論文集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19700115--007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

序

昨年につづいて第二回の停年退職者をお送りすることになった。ことし退職される方々のうち、政治学関係では藤原守胤先生である。英修道先生は本来本年退職せらるべきところ自ら辞意を表明せられて昨学年末に繰上げて退職せられたことであつた。

そこで、今回は、二教授に捧げる記念論文集を編むことになった。

もと、停年退職とは、完職、すなわち、職務を全うせられたことを謂うであらう。御本人のためには慶賀すべく羨望さるべきことであるとともに、学部のためには感謝すべく畏敬すべきことである。

だが、あとに残る者に、惜別の念もまた禁じること難く、名優終演後の舞台の荒涼が今から思われる。同時に、それ以上に、負荷せられた責任の重さが後輩の肩を圧する想いも苦しく、更めて先学の偉大を身にしみて感じないわけにいかない。

願わくは、二先生の、いつまでもお元気で、なお屢々学部を訪られ、渝りなく後輩を指導し鞭撻せられんことを。法学部一同は、万斛の想いをこめて、ここに、ささやかな論文集を捧げる。

昭和四十五年一月

伊 東 乾